

平成 30 年度 パラカヌー海外派遣選手選考方針

公益社団法人日本カヌー連盟強化部
一般社団法人日本障害者カヌー協会

1 平成 30 年度海外派遣選手の上限枠

クラス	男子 K	女子 K	男子 V	女子 V
L1	2 名	2 名	2 名	2 名
L2	2 名	2 名	2 名	2 名
L3	2 名	2 名	2 名	2 名

※世界選手権及びワールドカップの出場枠が 1 か国 1 名に変更される場合は上限枠を変更する。

※アジア選手権大会など、国ごとの出場枠が設けられていない大会に派遣することになった場合については別途選考要領を発表する。

2 平成 30 年度海外派遣選手選考手順

①平成 29 年 9 月開催の日本選手権大会（石川県小松市）、および平成 30 年 3 月開催の海外派遣選手選考会（香川県坂出市）を選考レースとし、両方の大会への出場を必須とする。

※気象などによりレース状況が均等でないためより正確な記録を選考の基準とする必要があるため。

・いずれかの大会において、3 の基準タイムを上回った選手を候補選手とする。

・各カテゴリーで 2 名以上の選手が候補となった場合には平成 30 年 3 月開催の海外派遣選手選考会（香川県坂出市）での着順を優先して選考する。

②前年度の世界選手権において A 決勝に進出した選手は当該クラスにおいて最上位で候補選手となる権利を有する。ただし、前年度の世界選手権での記録が基準タイムに達していなければならない。

③基準タイムに達しないカテゴリーについては当該カテゴリーにおいてトップの記録を出した者を派遣する。

- ④基準タイムを上回った選手については全額補助を基本とし、それ以外の選手については平成30年度の補助額によった個人負担金を徴収して派遣事業を行うこととする。

3 基準タイム

- ・カヤック・ヴァーともに2017年の世界選手権の優勝タイムを基準として作成された換算タイム表(大会終了後発表)の15%の欄を基準タイムとする。